



開催概要

期 日 2009年8月18日（火）～ 19日（水）

会 場 茨城県つくば市 文部科学省 研究交流センター
http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/kouryucenter/index.htm

名 称 第21回 食・農・環境の情報ネットワーク全国大会
GAP導入シンポジウム

テ ー マ 「GAP導入とそのあり方」

主 催 [農業情報学会](#)、GAP普及センター

後 援 [全国農業改良普及支援協会](#)

来場対象 約200名
生産者、農業法人、農協、出荷組合、産直団体、普及センター、農林行政機関、卸売市場、卸売会社、農産加工会社、小売店、外食企業、大学、学術団体、他

受 講 料 （資料代）
・主催、後援団体の会員：¥10,000
・一般：¥15,000
・学生：¥3,000

交 流 会 会費：¥5,000



プログラム

■8月18日（火） 10:00 ～17:00

開会 【10:00】

主催者挨拶 農業情報学会会長 大政謙次（東京大学教授）

来賓挨拶 （社）全国農業改良普及支援協会 副島陽一

基調講演 【10:30】

「日本とヨーロッパのGAPの比較とGAPの意味するもの」

田上隆一（農業情報学会副会長、(株)AGIC）

昼食

特別講演 【13:00】

「ヨーロッパ農政の新しい流れ－OECD、スイスを中心にして－」

山田優（日本農業新聞 編集委員）

講演 【14:00】

「世界の認証制度－ISOとGAP－」（仮題）

池戸重信（宮城大学教授）

質問および総合討論 【15:00】

参加者の質問を中心に（質問用紙を配布して随時に回収・整理）

解題① 【15:45】

「農業普及の新しい波とGAP指導者養成のあり方」

山田正美（福井県農林水産部 技幹）

解題②

「普及指導員と営農指導員のためのGAP指導者養成講座の実績報告」

田上隆一（農業情報学会副会長、(株)AGIC）

1日目終了 【17:00】

交流会 【17:30】

会費：¥5,000

会場：ホテルグランド東雲

<http://www.hg-shinonome.co.jp/>

■8月19日（水） 10:00 ～17:00

話題提供 【10:00】

テーマ：『GAP普及の課題と指導者養成のあり方』

①県行政（栃木県農政部生産振興課 日野赤彦）

- ②県普及部門（福井県農林水産部 食の安全安心課 久保長政）
- ③試験研究機関（大分県農林水産部 研究普及課 吉松英明）
- ④農業協同組合（東予園芸農業協同組合 生産指導部 首藤文宏）

昼食

講座【13:20】

「GOODアグリとBADアグリの判り易い50の事例」

田上隆多 （GAP普及センター代表）

質問および総合討論【13:20】

「GAP普及の課題と指導者養成のあり方」の質疑と総合討論

閉会【15:30】

※講演内容、時間は進行上の都合により変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。